



# 林英臣

時代に流されない強い企業像

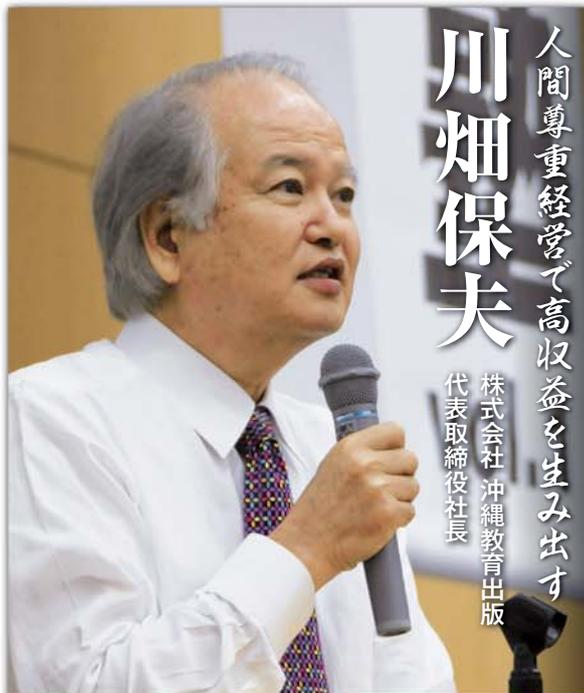
一般社団法人 政経連合総研 理事長  
林塾「政治家天命講座」主宰



# 佐野富和

常に社会にとって必要な事業を創造する

株式会社 エコネコル  
代表取締役社長



# 川畑保夫

人間尊重経営で高収益を生み出す

株式会社 沖繩教育出版  
代表取締役社長



# 清水義晴

脱競争型、歩み出した和道経営

えにし屋 代表

時代に流されずに新しい道を切り開く

経営者としての本望を考え理念を確立する

中小企業の未来を考える

# 企業未来塾 2010 vol.1

（株）博進堂は志ある経営者の皆様と  
ビジョン・課題を共有し、  
価値ある企業創造のあり方を共に学び、  
未来の社会創りに貢献いたします。

未来を語り合うと未来が近づいてくる。  
未来を語り合うと未来はみんなのものになる。

事前お申し込みが必要です。

（株）博進堂ホームページから、またはお電話にて  
お申し込みください。（担当：宇野）

[www.hakushindo.jp](http://www.hakushindo.jp)  
TEL.025-271-2600

## 2010.7.6 [火]

13:30 ▶ 17:30 (受付開始13:00)

【会場】Learning Square 新橋4階4-B 東京都港区新橋4-21-3 新橋東急ビル4F

【定員】50名 ※お申し込みが定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

【参加費】1名 10,000円 ※当日受付にてお支払いの程、お願い申し上げます。

複数名での参加をお勧めします

主催



〒950-0807  
新潟市東区木工新町378-2  
TEL.025-271-2600  
FAX.025-271-8421

株式会社博進堂  
<http://www.hakushindo.jp>  
Art Factory & Printing Art,  
School Album Produce,  
Communication Design.



共催

えにし屋 / 和環塾 / 点塾ネット・LLP

# 「最先端の経営者が未来を語る」企業未来塾

企業にとっての理想は、短期的な利益のみを追求することではなく、長期的に社会から必要とされ活かされ続けることです。この時代だからこそ、自社の存在意義をしっかりと確かめ、明るい未来への光を示す時ではないでしょうか。

今回の「企業未来塾」は、自立した強い企業像を持った最先端の経営者の方々に「どんなビジョンを持ち、それをいかに実現させようとしているのか?」という自社の未来像を語って頂きます。

是非、この機会に成功を収めている経営者の信念と覚悟の真髓に触れ、明るい未来に向けた学びや気づきを得て頂ければ幸いに思います。

未来を語り合うために複数名での参加をお勧めします。



一般社団法人  
政経連合総研 理事長  
林塾「政治家天命講座」  
主宰

## 林 英臣

(はやし ひでおみ)  
1957年静岡県浜松市生まれ。文明法則史学の提唱者、故・村山節氏からは文明800年周期論を、故・松下幸之助氏からは人間学に基づく経営思想を学ぶ。  
現在、経営者・政治家・学生・青少年など幅広い層を対象に、年間約150回の講義・講演をこなす。また、「政治家天命講座」を主宰して、国是を担う志士政治家を育成し、その中から2名の市長が誕生。卒業生の多くが国是担当地方議員として育ち、日本改新を推進する若手政治家グループとして注目を集めている(平成の龍馬1000人構想)。  
文明論や大和言葉、中国思想などをベースに、志の高い経営者や政治家を生んでいる林哲学は、「綜學」と呼ばれる全体学である。



(株)エコネコル  
代表取締役社長

## 佐野富和

(さの とみかず)  
1950年。初代である父親が廃品回収を主とした佐野マルカ商店を創業。  
以後、「廃品からは捨てるモノはない」とリサイクルを位置付けた事業に特化し続け、33歳で父親の逝去にともない社長に就任。  
順調に発展を続ける中、確固たる経営思想、理念が確立されていないという事に気づき経営に筋を入れるべく、次世代までも陳腐化しない「創造企業」「循環企業」「求道企業」という企業理念を制定し、2007年には社名を(株)エコネコルとする。  
2009年12月には、TV放送「ガイアの夜明け」で、廃品より選択種別素材の輸出内容を紹介される程の企業に成長させ続けている。



(株)沖縄教育出版  
代表取締役社長

## 川畑保夫

(かわばた やすお)  
1948年生まれ。学研にて書籍販売日本一。1977年に(株)沖縄教育出版を設立。自分の大病の経験から天職発想で、1993年に菓草事業部の沖縄自然菓草センター(屋号)設立。2002年に化粧品事業部の沖縄自然館(屋号)を設立。  
「事業経営とは総合芸術である」「人間が幸せに暮らすために事業経営がある」との信念から人間尊重の経営に挑戦。障害と健常、パートと正社員などの枠組みを超えて、共に学び共に育ち共に生きる、そして共に働く、ポスト資本主義、いのちの経営を志す。  
シリーズ累計50万部突破したビジネス書「日本でいちばん大切にしたい会社2」で掲載される。



えにし屋 代表

## 清水義晴

(しみず よしはる)  
1949年新潟市生まれ。1975年に父の後を受け継ぎ(株)博進堂の代表取締役となり、企業教育、デザイン、アートなど様々な事業を興す。  
1994年にえにし屋を設立。ネットワーク型シンクタンクの拠点として地域おこしや新事業創造の支援活動に力を入れる。安塚町雪国文化村構想の立役者。  
2006年、和歌山で講演中に脳出血で倒れ、車椅子の生活に入るも、多くの人の支えと情熱によって元気を取り戻し、映画「降りてゆく生き方」(武田鉄矢主演・2009年公開)のエグゼクティブ・プロデューサーを務めるなど、精力的に活動をしている。



名古屋眼鏡(株)  
代表取締役社長

## 小林成年

(こばやし なりとし)  
1965年生まれ。慶応義塾大学卒業後、インテリア専門商社の(株)サンゲツへ入社、営業開発に携わる。  
1990年、父が創業した名古屋眼鏡(株)に入社。1993年に専務となり、ITシステムの導入、通信販売の効率化など経営改革を進める。  
1999年、代表取締役社長に就任。  
社長就任後、それまでの徹底したデジタル化推進の姿勢を改め、社員との対話を重視する経営を志す。2007年、20名にも及ぶ社員プロジェクトチームとともにワークショップを重ね、約1年をかけて企業理念を制定。平均年齢33歳の若い社員たちと共に、業界のリーディングカンパニーを目指し邁進中。

## 2010 企業未来塾 vol.2

7月23日(金)・24日(土) 9月17日(金)・18日(土)

森の共育実修所 点塾(新潟市内)にて2回開催予定  
経営者様の想いをさらに深め、自らの経営ビジョンに落とし込む  
2日間の少人数セミナー

【主なプログラム(予定)】

- ・ 講演：小林成年氏(名古屋眼鏡(株) 代表取締役社長)
- ・ 「未来デザイン」の手法を用いた個人ワーク

定員  
各10名  
(予定)